



寒中お見舞い申し上げます

一般社団法人 伊賀法人会
会長 堀川 一成
(株堀川商店)

会員の皆様には日頃から積極的なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年は60年に一度の「丙申（ひのえさる）」。

「申」は「樹木の果実が熟し固まっていく様子」を表すと言われ、また株式市場には「辰巳天井、午尻下がり、未は辛抱、申酉騒ぐ」という格言があります。

昨年の日本経済は、緩やかな回復基調が続き大手企業が堅調に収益を改善させる中、地方に目を転じますと依然として景況好転を実感するには至っていないのが実情です。急激な人口減少と高齢化によって引き起こされる労働力不足が顕著に見られ、地方創生に重点を置いた早急な経済再生施策を切望いたします。

このような情勢の中、私たち伊賀法人会では、原点である「税に関する活動」に主軸を置き、次世代への租税教育活動に積極的に取り組み、会員の皆様の自己研鑽を支援する各種研修会や一般の方々にも広く公開した講演会の実施、地域に密着した社会貢献活動など、公益的な事業を推進しております。

これもひとえに当会活動に多大なご理解ご協力を頂戴しています会員の皆様方のおかげでありますことに深い感謝の意を表しますとともに、今後も変わらぬご理解ご協力をお願い申し上げます。

「申酉騒ぐ」が、地域経済が活気を取り戻し賑やかな一年の表れとなりますよう、また、樹木が伸び伸びと育ち、その果実がたわわに実る一年となりますことに期待を寄せ、我々も手に手を取り合ってまいりましょう。

皆様方にとりまして、一層の飛躍の一年となりますよう祈念申し上げます。



事務局だより



(一社)伊賀法人会事務局は、
上野市駅前「ハイトピア伊賀」3階にて
運営しております

♪お気軽にお問い合わせください♪

- 法人会の運営に関するお問合せ
- 税務に関するお問合せ
- 研修会や講演会に関するお問合せ…etc.

みなさまのお越しをお待ちしております♪



2016
No. 56
January

歴史探訪

日本初の鉄道が新橋・横浜間に開業したのは明治5年のことだった。鉄道は徐々に西へ伸び、新橋と神戸を結ぶ東海道本線は同22年により全通する。新時代を迎え、人や貨物の交通の舞台は道路から鉄道へ移行していった。

鉄道は文明開化の象徴であり、近代化の牽引車であり、同時にビジネスチャンスの代名詞でもあった。全国各地で土地の有力者や資本家が、競い合うように地方鉄道を開設していった。

伊賀には明治20年代、四日市に本社を置き、三重のほか大阪、奈良、和歌山に路線を展開した関西鉄道の線路が走った。大正に入ると、地元資本だけで設立された地域内鉄道が誕生する。伊賀鉄道だ。

地方鉄道として歩み始めながら、大手鉄道会社に合併され、近畿日本鉄道の伊賀線として長く親しまれたあと、現在は第三セクターによる運営がつづく伊賀鉄道。その鉄道は、大正5年の開業から今年でちょうど100年を迎える。



▲伊賀鉄道の中心駅、上野市駅（伊賀市上野丸之内）。電車利用の観光客にとって

は城下町の表玄関となる。背後の高台には伊賀上野城が優美な姿を見せている

伊賀鉄道
いがてつどう

近代を牽引、
100年の鉄路。

Contents

税制要望活動	02
事業活動報告	04
納税表彰式	06
新入会員一覧	07
歴史探訪シリーズ	08
税務署だより	10
青年部会だより	12
地域の話	14
会長挨拶	16
事務局だより	



(一社)伊賀法人会

伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3F
TEL 0595-24-5774 FAX 0595-24-5796
HPアドレス <http://www.igahojin.org>
Eメールアドレス igahojin@e-net.or.jp

法人会

消費税期限内納付
推進運動

＜平成28年度税制改正に関するスローガン＞

- ✓ 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方とも行財政改革の徹底を！
- ✓ 中小企業の力強い成長なくして、真の経済再生なし！
- ✓ 法人の実効税率を早期に20%台に引き下げ、
軽減税率15%本則化の実現を！
- ✓ 中小企業の円滑な事業承継のために、
欧州並みの本格的な税制の創設を！

平成二十八年度
税制改正スローガン



▲伊賀市長
平成27年11月30日(月)
▼伊賀市議会議長

私たちが伊賀法人会でも、
積極的な要望活動を実施しています！



名張市長▲
平成27年11月30日(月)
名張市議会総務企画委員長▼



平成27年度法人会の税制改正提言 ～主な実現事項～

平成27年度税制改正では、現下の経済情勢等を踏まえ、デフレ脱却・経済再生をより確実なものにしていくため、①成長志向に重点を置いた法人税改革や高齢者層から若年者層への資産の早期移転を通じた住宅市場の活性化等のための税制上の措置、②地方創生に取り組むため、企業の地方拠点強化、結婚・子育ての支援等のための税制上の措置などが講じられた。さらに、経済再生と財政健全化を両立するため、消費税率の10%引き上げ時期が平成29年4月1日に延期されました。

法人会では、平成26年9月に「平成27年度税制改正に関する提言」を取りまとめ、その後、政府・政党・地方自治体等に提言活動を積極的に行ってまいりました。今回の改正では、法人実効税率の引き下げなど法人会の要望事項の一部が盛り込まれ、次頁のとおり実現する運びとなりました。

【法人課税】

1. 法人税率

法人会提言 (法人実効税率20%台の実現)	改正の概要
①我が国の立地条件や競争力強化などの観点から、法人税率の更なる引き下げを行い、早期に欧州・アジア主要国並みの20%台の実効税率を実現するよう求める。 ②代替財源として課税ベースを拡大するに当たっては、中小企業に十分配慮すべきである。	法人税率現行25.9%から23.9%に引き下げられました。また、欠損金繰越控除制度、受取配当金等益金不算入措置、租税特別措置の見直し及び外形標準課税の拡大など課税ベースが見直されたことにより、法人実効税率（現行34.62%）は、平成27年度が32.11%、平成28年度が31.33%に引き下げられます。尚、見直しに当たっては、中小企業への影響に配慮した大企業中心の改革となりました。

2. 中小企業の活性化に資する税制措置

法人会提言 (中小企業の軽減税率の本則化と適用所得金額の引き上げ)	改正の概要
中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置ではなく、平成27年3月31日まで本則化するよう求める。なお、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長すること。 また、昭和56年依頼、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げるよう求める。	中小法人の軽減税率の特例の適用期限が2年延長されました。

3. 事業承継税制

法人会提言 (相続税・贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実)	改正の概要
①株式総数上限(3分の2)の撤廃と相続税の納税猶予割合(80%)を100%に引き上げ ②死亡時まで株式を所有しないと猶予税額が免除されない制度を、5年経過時点で免除する制度に改める ③対象会社規模を拡大する	①先代が存命中、経営承継受贈者(2代目)が後継者(3代目)に再贈与した場合、その後継者が贈与税の納税猶予制度の適用を受けるときは、その適用を受ける特例受贈非上場株式等に係る猶予税額は免除されます。 ②中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律の改正を前提に、認定承継会社等に係る認定事務が都道府県に移譲されます。

【復興支援のための税制上の措置】

法人会提言 (震災復興)	改正の概要
被災地における企業の定着、雇用確保を図る観点などから、実効性のある措置を講じるよう求める。	福島復興・再生を図り、近い将来の避難解除区域等内での事業再開を支援するため、 ①準備金を積み立てた際に、その積立額を損金算入することができるとともに ②準備金を取り崩して再開投資を行う際に特別償却できるような税制上の措置が講じられます。

【一日研修視察旅行】

日時

平成27年11月19日(木)

行先

福井めがねミュージアム見学



福井県は、Made in Japan フレームの製作9割を超えるシェアを誇る「メガネの聖地」。地域の暮らしを向上させるため、「国産めがねの祖」といわれる増永五左衛門氏が大阪からめがね職人を招き、農家の副業として広めたことから、福井のメガネの歴史が始まったそうです。100年以上前のめがねの生産現場を再現した展示コーナーもあり、日本人の手仕事の素晴らしさを改めて感じ入りながら見学しました。

その後は、解禁直後の越前カニを堪能するため「旅館平成」へ。道中終始賑やかでしたが、このときばかりは会話も少なめ……。美味しい旬の贅を味わいました。参加下さったみなさま、ありがとうございました。

研修委員長 内田 克宏
(株)内 金

第32回法人会全国大会徳島大会



第32回法人会全国大会が10月8日(木) 栃木大会として開催されました。全国から1,700名が参加、税制改正提言の報告や租税教育活動発表などが行われました。

H27.10.8(木) アスティとくしま

◆第1部 パネルディスカッション

テーマ

「日本の山里に、こんな仕事・移住企業もありますよ
～地方創生の独創的ビジネスモデル～」

パネリスト：(株)いろどり 代表 横石知二 氏
NPO法人グリーンバレー理事長

大南信也 氏

コーディネーター：(公財)徳島経済研究所

田村耕一 氏

◆第2部 式典

- ・表彰状の贈呈
- ・税制改正提言報告
- ・青年部会による租税教育活動の報告
- ・大会宣言

◆第3部 懇親会

経営セミナー、実務研修会、イベントなど、年間を通じて開催中! 会員のみなさま、是非ご活用ください!!

正しい決算と申告のための税務説明会

日時

平成28年3月3日(木)

午後1時30分～午後3時00分

会場

ハイトピア伊賀3階ホール

講師

上野税務署法人課税部門担当官

会費

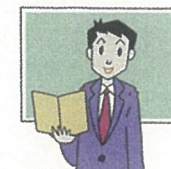
法人会・上野商工会議所・名張商工会

内容

議所会員のみなさまは無料
(会員以外は2,000円を頂戴します)
法人税・消費税・源泉所得税・印紙税
に関する具体的事例も盛りだくさん。

【開催月】6・9・12・3月

※決算月に関わらず
ご参加頂けます。



法人会では、会員の皆様はもちろん、従業員のみなさまにもご参加頂けるセミナーや研修会を多数開催しております。奮ってご参加ください。



各種セミナー・講演会

旬の話題から、丸ごと経営に関する勉強会まで、時流を捉えて幅広く開催しています。

- 経営セミナー
- 教養セミナー
- 新春講演会 など



租税教育活動&地域イベント参画

小学生を対象とした租税教育活動は、地道な活動が浸透しリピーターや開催オファーを頂くことも。地域のお祭りや各種イベントにも積極的に参画し、地域との深い繋がりを育んでいます。

■青年部会・女性部会による租税教室■



■イベント・寄贈活動■



◆平成27年度 納税表彰式◆

平成27年11月11日(水)開催
ヒルホテルサンピア伊賀

おめでとうございます



【上野税務署長表彰】



本城 高
前 常任理事
伊賀越(株)

【伊賀税務推進協議会長表彰】



榊原 良行
理 事
(株)サカキバラ



増岡 孝則
常任理事
名張商工会議所



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。

DJIDO 大同生命
三重支社/三重県津市栄町1-840
TEL 059-226-1363

AIU 保険会社
三重支店/三重県津市丸之内養正町4-1
(森永三井ビル3F) TEL 059-229-1581

新入会員さまのご紹介

ご入会ありがとうございました!

(平成27年1月1日～平成27年12月末日 敬称略・順不同)

法人名	代表者	住 所	業 種
(非営)ふれあいステーション都美恵	松本 大	伊賀市柘植町216番地	介護事業
(株)ライフワーク	佐柄 玉美	伊賀市緑ヶ丘南町3908番地	運送業
(株)心和総業	藤田 茂起	伊賀市別府古森536番地	伐工事業
(株)エス・シー・エム	熊澤 通夫	名張市上八町1500番地の5	微細精密加工業
(一社)忍者文化協会	森口 あゆみ	伊賀市上野忍町2582番地の2 共生マンション207	文化事業及び観光事業
(有)中部電工社	前田 三千治	伊賀市川合128番地の45	一般電気工事業
(有)アクティブ	増岡 嘉一	伊賀市玉滝2154番地の1	機器製造業
(有)スポーツマツヤマ	高橋 政実	名張市木屋町1386番地の5	スポーツ用品小売業
(株)東海中部環境開発	大場 龍太郎	名張市青蓮寺1944番地	産廃処理仲介業
西口倉庫(有)	西口 會	伊賀市炊村1328番地	不動産賃貸業
(株)マツザキ	松崎 将司	伊賀市下阿波2697番地の1	建設業
はさめずフーズトレーディング(株)	川向 啓造	伊賀市島ヶ原14597番地1	食品製造業
(株)HAYASE	早瀬 智章	伊賀市平野西町53番地	小売業 (コンビニエンスストア)
(株)ROADWAY	竹澤 その子	伊賀市小田町748番地の1	自動車小売業・不動産賃貸業
(有)ベスト・ウッドテクニ	久木 哲夫	伊賀市中柘植1226番地	木製品製造加工業
(株)エーアイケア	市賀 義人	名張市美旗中村1767番地	訪問入浴介護業
(有)エコウ増改築センター	金谷 聡己	伊賀市川西581番地	増改築設備器具販売
(株)YS・Luxe	岡森 由紀子	伊賀市四十九町1850番地	エステサロン・美容素材販売業
(株)ますだ	増田 貴充	伊賀市上野車坂町655番地の138	飲食業
果研デベロップメント(株)	東 洋平	名張市蔵持町原出522番地の31	食品原料製造業
(有)泰生産業	田中 健一	伊賀市西明寺2208番地の2	建設業
(有)武美	森脇 利武	伊賀市坂之下123番地	金属加工業
伊東住設(株)	伊東 正人	伊賀市下柘植533番地の1	給排水設備工事
(有)伊賀農商	中山 まり子	伊賀市別府480番地	小売業 (コンビニエンスストア)
(株)パシフィスタ	井之坂 浩孝	伊賀市四十九町1278番地13敷ビル1階	レンタル業
(非営)さくらそう	村田 ルリ子	伊賀市希望が丘東4丁目8番3号	訪問介護・通所介護業
(有)千堀機工	堀池 光男	伊賀市炊村福王寺1495番地の4	中古農機具販売業
シンコー商事(株)	浦中 幸男	伊賀市緑ヶ丘南町3899番地の9	運輸業

法人会会員企業にお勤めの皆様は、お一人からでも集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

選ぶなら、
がんの治療に
幅広く対応した
がん保険。

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。



アフラックは
がん保険
契約件数 **No.1**
平成26年度「インシュアランス生命保険統計」

—法人会—
新 生きるための
がん保険 Days

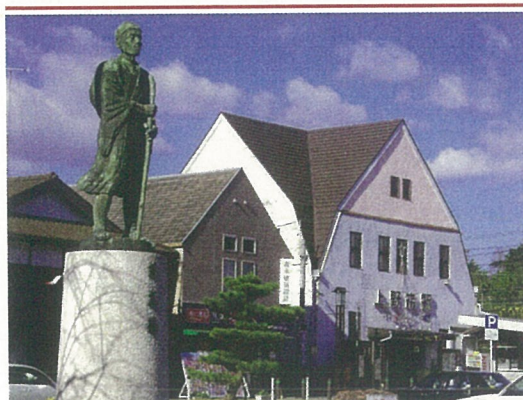
—法人会—
新 生きるための
がん保険 Days

(引受保険会社) **アフラック** (アメリカンファミリー生命保険会社) 三重支社
〒510-0074 三重県四日市市鶴の森1-3-23 ナカジマビル6F

法人会フリーダイヤル ☎0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

AF法推-2015-0031 7月6日



走って支えた 暮らしと産業

開業100年を迎える伊賀鉄道

◀伊賀鉄道上野市駅と駅前
広場に立つ旅姿の芭蕉像。
像は昭和38年、270回忌を
記念して上野ロータリーク
ラブが上野市に寄贈した



◀伊賀鉄道の
開設を主導し
た田中善助。
伊賀の近代化
に力を尽くし
た事業家だ

最初の伊賀鉄道 倒産し廃線に

伊賀鉄道は今年、創業100周年を迎える。誕生は大正5年。関西本線の上野駅（現在のJR伊賀上野駅）と上野町駅（現在の上野市駅）を結んで開設された伊賀軌道が、この年8月8日に開業した。翌6年には伊賀鉄道に改称され、同11年に名張駅への延伸が実現、同15年に全線の電化が完了した。伊賀地域住民の身近な足として、人と貨物を運びつづけた地方鉄道の歴史を振り返ってみよう。

伊賀に初めて鉄道が走ったのは明治23年のこと。前年開業した関西鉄道の三雲駅（滋賀県湖南市）から柘植駅まで路線が伸び、柘植駅は県内初の鉄道駅としてにぎわい始めた。同30年には柘植駅から上野駅を経て加茂駅（京都府木津川市）までが開通、東西に走る鉄路が伊賀地域の北部を貫いた。

上野駅はなぜ上野町に開設されなかったのか。郷土史家の故・滝本潤造さんによれば、上野町に駅をつくるには線路の迂回や鉄橋の増設が必要で、上野町から関西鉄道に莫大な負担金を支払わねばならなかった。しかし町にはそのための予算がなく、市街地から4㌔も離れた三田村に駅ができることになったという。

明治29年、大阪の資本家が上野

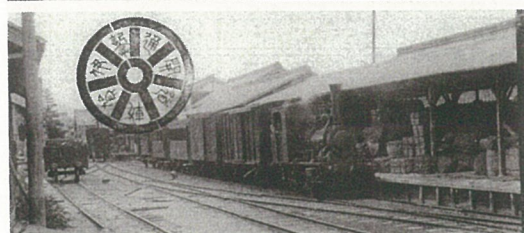
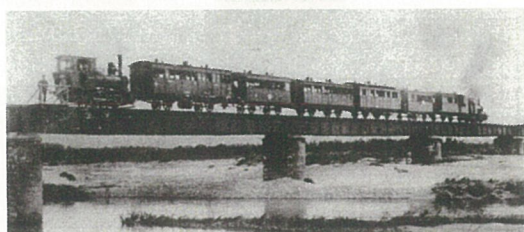
町と奈良県の橈原町を結ぶ伊賀鉄道を計画し、伊賀鉄道株式会社を設立した。上野駅から上野町の鍵屋の辻を経て花之木村まで線路が敷設されたが、そこで会社が倒産、レールは廃線となってしまった。

明治40年、関西鉄道は国有化されて関西本線となった。上野町は上野駅へのアクセスという課題を抱えたまま、大正時代を迎えた。

事業家が構想 若い世代が出願

ここで登場するのが上野町の事業家、田中善助だ。新町で金善という金物商を営みながら開墾などの事業に腕をふるい、明治37年には木津川の流れを利用した蔵倉水力発電所を開業、伊賀に県内初の電気の火を灯した善助は、地域の近代化を進めるためのステップとして地方鉄道を構想した。

田中善助は上野町の若い世代を前面に立て、その後ろ盾となって計画を進めた。大正2年、菅野原造ら10人が発起人となった伊賀軌道株式会社が、関西本線上野駅から上野町までの鉄道計画を出願し

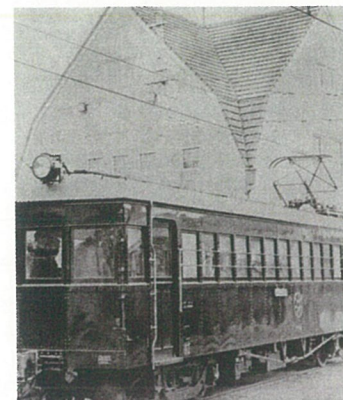


▲三田川鉄橋と呼ばれていた服部川の鉄橋を行く伊賀軌道（上）と上野町駅構内。提供＝安場豊氏

た。伊賀鉄道の廃線は無視して、上野城址の東側を通る新しいルートだったが、善助はあえてこうしたプランを発表することにより、投機目的で廃線を購入していた所有者をあわてさせ、廃線を安く買い叩くことに成功した。

伊賀軌道の路線は変更された。鍵屋辻駅までは廃線を利用し、そこから先に急カーブを描いて市街地へ入る線路が新設された。伊賀上野駅から南下した伊賀鉄道が、ほぼ直角に進路を変え、東に進んで上野市駅に到着するのは、廃線を活用したことによっている。

こうして100年前の大正5年、伊賀軌道は開業した。上野駅から鍵屋辻駅、西大手駅を経て上野町駅に至る3.9㌔の鉄路だった。



◀上野町駅を背景にした電動客車。駅は大正5年に開業し、同11年に大正モダンズムを伝える現在の駅舎が誕生した。電化完了は同15年。提供＝安場豊氏

▼伊賀鉄道のシンボルとなった忍者列車は「銀河鉄道999」で知られる漫画家、松本零士さんのデザインで平成9年に登場。女忍者くの一をモチーフに、ピンク（上）、緑（下）、青の3種類が伊賀の里を走る。提供＝伊賀鉄道（右の写真も）



明治43年設立の大阪電気軌道が、伊勢進出を目的に子会社の参宮急行電鉄の開設を計画、鉄道省から伊賀電気鉄道の合併を条件に承認が下りたため、昭和4年に合併が成立した。伊賀電気鉄道は13年に満たない歴史を終えて参宮急行電鉄の伊賀線となり、

昭和4年から 参急の伊賀線に

伊賀鉄道は総延長26.3㌔の全線が電化された大正15年、社名を伊賀電気鉄道に改めて営業をつづけた。当時の駅名を掲げておこう。

伊賀上野―新居―鍵屋辻（昭和44年廃止）―西大手―上野町（同16年から上野市）―広小路―茅町―桑町―四十九（同44年廃止）―猪田道―市部―依那古―丸山―上林―阿保（同5年から比土）―庄田（同年に廃止、近くに参宮急行電鉄の接続駅として伊賀神戸が開業）―美旗（同年から美旗新田）―西原―蔵持―八丁―名張（同年から西名張）

伊賀電気鉄道は伊賀地域の動脈として貨物と乗客を運搬し、順調に業績を伸ばしていった。だが、

同19年からは近畿日本鉄道の伊賀線として運行された。

めざましい経済復興をとげた戦後の日本社会では、道路の整備と自動車の普及が急速に進み、鉄道は交通の主役ではなくなった。地域の暮らしと産業を支えて走った近畿日本鉄道伊賀線も赤字がつづき、昭和39年には伊賀神戸駅・西名張駅間9.7㌔を廃止、同48年には貨物営業が終了した。

公有民営方式で 新しい風景へ

平成19年、さらに大きな変化が訪れる。伊賀鉄道株式会社が設立され、近畿日本鉄道から伊賀線を引き継いで、第三セクターとして経営を開始した。長く伊賀線として親しまれた伊賀鉄道は、翌年誕生した伊賀鉄道友の会の支援も得

歴 史 探 訪 伊 賀 鉄 道



◀忍者列車の車内には忍者マネキンなどの仕掛けがひそむ



▲伊賀鉄道が開発したグッズの一部。「いがてつちゃん」（上）と受験生向け「すべり止めの砂」

て、イベントやグッズを相次いで展開、地方鉄道としての新生面を模索し始めた。昨年1年間だけでも、駅長お薦めハイキング、伊賀線まつり、アロマ＆フラワートレイン、甘いもんとれいん、花火鑑賞列車、伊賀流忍者修業列車、利き酒トレイン、お月見列車など多彩なイベントが話題になった。

節目の年を迎えた今年は、100周年にちなんでさまざまな企画が検討されているほか、来年4月には第三セクターから公有民営方式に移行し、伊賀市が施設や車両などを保有して運営を進めることが決定、さらにその翌年には四十九地内に新駅の開設も予定されている。伊賀鉄道常務の榎本方士さんは「安全第一をモットーに、誰からも愛される鉄道を目指します」と抱負を語る。地域とともに走った1世紀の先に、どんな新しい風景が広がるのか、おいに期待されるところだろう。

〔取材・構成：中 相作〕



～所得税の確定申告期を迎え～

上野税務署長
杉原 孝朗

会員の皆様には、日頃から、税務行政につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

特にe-Tax(国税電子申告・納税システム)の普及及び定着にご協力いただき、誠にありがとうございます。

まもなく、所得税の「確定申告」の時期を迎えます。確定申告会場は毎年非常に混雑



(イータク)

いたします。そこで、確定申告をされる会員企業の従業員の皆様に、「国税庁のホームページ」の「確定申告特集ページ」を利用して、ご自宅のパソコンで、ご自身で、確定申告書が簡単に作成できることをPRいただき、e-Taxもしくは郵送等で確定申告書を提出していただきますように、ご案内方をよろしくお願いいたします。

申告会場

<伊賀市会場>
県立ゆめドームうえの第二競技場

<名張市会場>
名張市役所1階大会議室

開設期間・時間

2月16日(火)～3月16日(火)
午前9時～午後5時(土、日を除く)

※会場の混雑の状況により、案内を早めに終了する場合がありますので、午後4時までに、お越しいただくようお願いします。

※期間中、「上野税務署」「伊賀市役所本庁舎」では申告会場を設けていませんので、ご注意ください。

上野税務署 (0595) 21-0950

税務署では電話受付を自動音声により案内しています。ご用件に応じて番号を選択してください。

- 所得税、消費税及び地方消費税の確定申告並びに贈与税の申告に関するご相談の場合

⇒「0」確定申告テレフォンセンター

(平成28年1月4日(月)～平成28年3月15日(火))

までご利用できます。)

- 国税に関する一般的なご相談の場合

⇒「1」電話相談センター

(税務相談室職員がお答えします。)

- 税務署からの照会やお尋ね又は職員にご用の場合

⇒「2」税務署

確定申告書の作成には国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

所得が「給与・公的年金」のみの方は必見!!

給与所得者又は公的年金所得者の方向けの申告書作成画面を新設しました。初めての方でも操作がしやすい画面となっておりますので、是非ご利用ください。

確定申告

検索

まずはクリック!!

マイナンバーコールセンター等の
フリーダイヤルの開設について

マイナンバー制度のお問合せは

法人番号を含むマイナンバー制度に関する一般的なお問合せ

0120-95-0178 (無料)

(マイナンバー総合フリーダイヤル)

平日 9:30～22:00

土日祝 9:30～17:30 (年末年始12月29日から1月3日までを除く。)

※ 一部IP電話等で上記ダイヤルにつながらない場合(有料)

- ・マイナンバー制度に関すること 050-3816-9405
- ・「通知カード」「個人番号カード」に関すること 050-3818-1250

※ 英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語対応のフリーダイヤル

- ・マイナンバー制度に関すること 0120-0178-26
- ・「通知カード」「個人番号カード」に関すること 0120-0178-27

(英語以外の言語については、平日9:30～20:00までの対応となります。)

税務署からのお知らせ

平成27年1月から

相続税の基礎控除が引き下げられました

詳しい内容は

- 国税庁ホームページで調べられます!

www.nta.go.jp

相続税・贈与税特集

- 電話相談センターで相談できます!

税務署に電話して自動音声案内により「1」を選択、次に相続税の「3」を選択してください!



にせ税理士にご注意ください!

税理士をお探しの場合は、日本税理士連合会ホームページの「税理士情報検索サイト」で税理士等の検索が可能です(<https://www.zeirishikensaku.jp>)。

～ Photo Report ～



税務研修会～署長・統括官を囲んで～ 8.25(火) (株) 対泉閣



7月に着任された杉原孝朗署長、今場厚志統括官から税務あれこれについて講話いただきました！

署・青申会との合同ソフトボール大会 10.7(水) 伊賀市運動公園野球場



女性のご参加も多数あり華やかな大会になりました！
和気あいあいとハイタッチで健闘をたたえ合い、交流をはかることができました

2015経営勉強会【今ならギリギリ間に合う！！マイナンバー徹底対策セミナー】 11.26(木) ハイトピア伊賀



●講師● 特定社会保険労務士 小岩広宣 先生

三重県鈴鹿市で事務所を設立し、ご活躍中の小岩先生をお招きし、昨年十月から始まったマイナンバー制度について、私たち企業者が果たすべき管理責任や起こりうるトラブル、備えるべきことなどについて、詳しくお話を頂きました。

事前にお伝えしていた質疑について丁寧に分かりやすく回答して下さい、聴講者からも大変ご好評頂いた勉強会でした！



第28回県青連情報交換会 11.6(金) 椿大神社 椿会館



県下8単位のメンバー約100名が集い、青年部会のあり方、活動について発表。椿大神社宮司・山本氏の講演に身が引き締まりました！

第29回法人会全国青年の集い「茨城大会」 11.19(木)～20(金) 茨城県立県民文化センター



宇宙航空研究開発機構JAXA名誉教授・的川泰宣氏による講演会「いのちの絆を宇宙に求めて」のお話が素晴らしいかったです！

青年部会 租税教室開催！

1.16(土) 伊賀市立阿山小学校



1.19(火) 名張市立百合が丘小学校



今年は13校と過去最多の開催となる租税教室。児童の皆さんから積極的に質問があり、大人顔負けの知識を披露してくれる子も！「税金の使われ方」だけでなく、税金がない世界がどうなるか考えたり、自分たちが働くことによって支えられる社会、働くことの楽しさ、そういったことをしっかりと受け止めてくれた様子でした。私たちも元気をもらった事業でした！

“名張青峰高等学校” 平成28年開校!!

1973年名張桔梗丘高等学校、1986年名張西高等学校がそれぞれ開校し、地域に根づいた公立高校として古い歴史を誇る両校が、平成28年4月、【名張青峰高等学校】として、新たな歴史を刻み始めます。
平成26年4月1日、名張西高校内に準備事務局が設置されて2年間、開校に向けた準備が進められました。
1人1台タブレットPC貸与など、県内初の先進的な取り組みで、充実した教育環境を目指す高等教育機関として注目を集めています。



生徒一人一人が主役!
難関大進学特化コース・夢の実現を目指すコースで
幅広い進路希望が実現できます!

英語コミュニケーション能力、キャリア教育、1人1台
タブレット端末導入など、県内でも注目の先進的な教育
環境を整え、生徒一人一人の夢の実現を応援します!

名張青峰高等学校が育む3つの力

未来を拓く力

グローバル化社会
で活躍する力

人とつながる力

1 未来を拓く力

—自己実現・進路実現のための力—

単位制に基づく多様な開設科目や、きめ細かい進路指導で、国公立大学・関関同立等の難関私立大学から短期大学・専門学校まで幅広い進路希望に対応します。

2 グローバル化社会で活躍する力

—グローバルな視点で意思決定・意思疎通を行う力—

英語によるディベート(討論)やプレゼンテーション(発表)等を通じて、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を総合的に習得し、英語運用能力を身につけます。

3 人とつながる力

—相互に理解し合えるコミュニケーションの力—

人との絆を大切にする高いコミュニケーション能力を持った人材を育て、互いに高めあい、勇気づけあい、磨きあう仲間が集う、豊かな人間力を育む学校づくりを進めます。

名張桔梗丘高等学校と名張西高等学校は、 “名張青峰高等学校”として生まれ変わります!

- ✓ たくましく生き抜く未来人を育成する高校です
- ✓ 部活動を一生懸命に頑張る人の高校です
- ✓ グローバルな視野を身につけられる高校です
- ✓ 情報社会に対応した学びができる高校です
- ✓ 人のつながり、地域とのつながりを大切にする高校です
- ✓ 「桔梗」と「西」、2つの学校の強みを引き継ぐ高校です

校章149作品、ロゴマーク109作品の応募の中から、決定!



青峰の(青)の未来志向のデザインに「校訓」と3枚の翼に「育む3つの力」を表現し、充実した教育環境を礎に、躍動・成長する生徒と、名張青峰高校の限らない発展の姿が表現されています。



「育む3つのちから」を3本のラインで表し、3年間の教育で、右から左に山を越え青い空に羽ばたく学生の姿が表現されています。



【お問合せ】
名張青峰高等学校準備事務局
〒518-0476 三重県名張市百合が丘東6-1
TEL0595-64-1500
<http://www.mie-c.ed.jp>

